

2019年12月5日

2019年度「鳥取県中西部合同 地域別研修会」実施報告書

森林を守ろう！山陰ネットワーク会議

鳥取ブロック代表 田栗 栄一

鳥取ブロック副代表 濱田 美絵

1. 開催日時 2019年11月30日（土）
14:00～16:30（研修会） 17:30～19:00（交流会）
2. 会場 研修会：赤碕椿の森（琴浦町赤碕別所付近）
交流会：みなとガーデン（琴浦町赤碕）
3. 参加団体 [7団体、26名]（※参加団体数、参加者数をご記入下さい。）

団体名	参加人数	団体名	参加人数
① 鳥取県木造住宅推進協議会	1	⑥ トトリネット	2
② 讚郷愛林協会	8	⑦ 里山おたすけ隊 竹蔵	1
③ 里山地域研究会	5	⑧ 事務局	1
④ 木育サポート森のきこりん	3	⑨ 講師	3
⑤ 大山ブナを育成する会	2	⑩	

4. 研修会の内容

活動内容	研修会場は元椿の苗の圃場であったが、持ち主の故 加藤三良右衛門さんが好きが高じて、見事な椿の森になっている。加藤氏が亡くなってのち段々と荒れてはいるが、見るべき価値はあると判断し、その見学を主目的として、加藤氏と交際のあった画家の南場兄一氏の案内で見学した。またもう一つの目的として、自然の中での森林セラピー体験で二人のインストラクターを招いて実施した。森林セラピーは公認の会場でないと、名乗れないそうですが、自然の中で目以外の五感（耳、触覚等）を働かせて自然を感じる事は十分できたと思います。幸い寒くはあったけれど、好天気のもと皆さん納得の時間が持てました。
交流会	交流会は各団体の活動を報告し、日ころ面識のない方もいる中、懇親を深めました。
主催者所見	全体として天候と会場に恵まれて良い研修会になったと思います。但し参加団体がいつもより少なかったのが反省点です。

以上

2019.11.30

鳥取県中西部研修会写真



椿の森について説明する南場兄一氏



ここだけの品種智子(加藤三良右衛門さんの奥さんの名前が付けられた)



セラピーの指導で松の枯れ葉の上に寝転ぶ



そこから見た大王松と青空